

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 7日  
住 所 児玉郡上里町大字七本木1809  
県内企業等の名称 株式会社 平成  
代表者役職 氏名 代表取締役 大方裕史

株式会社 平成

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「建設工事を通じて地域社会への貢献、さらなる技術研鑽、循環型社会への貢献」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物の分別を見直し、リサイクルや有価物化を推進することにより、本社における一般廃棄物の排出量を削減する。  <(現状値)2022年の数値> 廃棄物量:1,140kg/年	<2030年に向けた指標> 1,026kg/年(2022年比 10%削減)  <取組開始3年後に向けた指標> 1,083kg/年(2022年比 5%削減)
社会	社会貢献活動の推進として、従業員参加型美化活動を実施する。  <(現状値)2022年の数値> ①ロードサポート:4回/年・のべ22人 ②川の国応援団:4回/年・のべ22人	<2030年に向けた指標> ①、②各 6回/年・のべ30人  <取組開始3年後に向けた指標> ①、②各 5回/年・のべ25人
経済	働き方改革の推進、ワークライフバランスの更なる充実に向けて、有給休暇取得日数を増加させる。  <(現状値)2022年の数値> 平均有給休暇取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年  <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。